

てんかん発作が起きたときの対応

発作は特別な場合を除いて生命に危険はありません。発作による転倒により重大なケガなどが起こることがありますが、落ち着いて対応すれば、滅多に起きることはありません。先ず落ち着くことです。

● 発作が起きたときに先ずやること(複数選択可)

- 枕などを使いそのままの姿勢で寝かせる
- 嘔吐に気をつけ横を向かせて寝かせる
- 歩き回るので危険物をどかせる
- 坐薬をなるべく早く挿入する
- 発作開始時刻をチェックする
- その他 (具体的に)

● 発作が治ったら先ずやること(複数選択可)

- 尿瓶やビニール袋などを準備し失禁に備える
- 終了時刻をチェックし、開始時刻と継続時間とともに記録する
- 坐薬をなるべく早く挿入する
- 発作の様子を記録する(可能なら動画を撮影しておく)
- 枕などを準備しゆっくり眠れるようにする
- もうろう状態で動き回るなどするので危険を防止する
- しばらく (時間くらい) 付き添い見守る

● 発作を繰り返しを起こすか(重積、群発発作など)

- 起こしたことはない
- 起こしたことがある
(起こしたときの取るべき対応、択一選択))
- 家族への連絡より前に救急車を呼ぶ
- 家族への連絡より前に坐薬を使用する
- 先ず家族に連絡し、指示を受ける
- その他 (具体的に)